令和6年度
大阪ペピイ動物看護専門学校
学校関係者評価報告書

令和7年3月

学校法人宮﨑学園
大阪ペピイ動物看護専門学校

令和6年度 学校関係者評価報告書について

大阪ペピイ動物看護専門学校は、本校の教育理念・教育方針や教育活動、学校運営等につきまして学校自己評価を実施し、「令和6年度学校自己評価報告書」を取りまとめて、本校のホームページに公開いたします。

また、この度は本校の教育活動と学校運営等につきまして、獣医療関係者や動物関連分野企業等関係者、保護者、卒業生等の方々のご意見を反映させることを目的に、学校評価委員会を設置し学校関係者評価を実施いたしました。

学校評価委員会におきまして、評価委員の方々には「令和6年度学校自己評価報告書」についてのご意見等をいただき、「令和6年度学校関係者評価報告書」として取りまとめました。

今後は、ご指摘いただきましたところは謙虚に受け止め、より良い教育の場を目指し、教職員一同、改善・向上に尽力してまいる所存です。

関係者の皆様には、今後とも引き続き、ご支援とご指導をお願い申し上げます。

令和7年3月
学校法人　宮﨑学園
大阪ペピイ動物看護専門学校
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員

委員氏名	所　属	備　考
淡路　俊喜	たんぽぽ動物病院 院長	獣医療関係者
小笹　孝道	株式会社十二志会　代表取締役 おざさ動物病院　院長	獣医療関係者
川田　睦	公益社団法人 日本動物病院協会　会長 株式会社ネオベッツ　代表取締役	獣医療関係者
佐伯　潤	公益社団法人　大阪府獣医師会 会長	獣医療関係者
髙山　孝博	公益社団法人 大阪市獣医師会　会長 たかやまペットクリニック　院長	獣医療関係者
新山　亮	ごんた動物病院 院長	獣医療関係者
西澤　亮治	特定非営利活動法人　動物愛護社会 化推進協会　事務局長	関連分野企業等 関係者
平尾　泰久	新日本カレンダー株式会社 常務取締役	関連分野企業等 関係者

学校関係者評価委員会事務局

委員氏名	所　属
吉内　龍策	大阪ペピイ動物看護専門学校 校長
宮﨑　安弘	学校法人宮﨑学園　理事長 新日本カレンダー株式会社　代表取締役
青木　理子	大阪ペピイ動物看護専門学校 副校長

１. 学校の教育目標

評価者意見等

・学校の特色を内外にアピールするため、教育目標を視覚的に伝える動画コンテンツやSNS（Instagram、TikTok）を活用した広報活動の強化、同時に学生のモチベーション向上にもつなげる。

２. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

評価者意見等

・モチベーション維持のため、ゲーミフィケーションを活用した学習管理ツール（例Kahoot!）を導入し、学生の主体的な学びを促進することの検討。

３. 評価項目の達成及び取組状況

１　教育理念・目標（小項目1-1～1-5）

・卒業生のキャリアパス追跡実施状況はいかがでしょうか？成功事例を共有することで、在校生の将来像をより具体的に描けるようになります。これは在校生だけではなく入学者（長期的に男性学生）への情報源となるかもしれません。

２　学校運営（小項目2-1～2-14）

評価者意見等

・継続した意思決定プロセスの透明性をさらに強化するため、オンラインでの意見収集ツール（例Google Forms、SurveyMonkey）を活用し、教職員や学生からのフィードバックを強化する。

３　教育活動（小項目3-1～3-21）

評価者意見等

・愛玩動物看護師国家試験合格率の高さから教育方針に関しては何も言えませんが、対外的なアピールとしてKahoot!等で学生が作成したものを提示することにより、アプリを使った楽しさ、積極的性をアピールできるかもしれません。

４　学習成果（小項目4-1～4-10）

評価者意見等

・学生が学んだ内容やスキルを視覚的に表現するポートフォリオはどのようになっていますか？卒業後のキャリア支援に役立てる仕組みを導入することができるかもしれません。

５　学習支援（小項目5-1～5-12）

評価者意見等

・離脱率低下を目的としたメンタルヘルスケアの一環として、オンラインカウンセリングサービスの導入を検討

６　教育環境（小項目6-1～6-6）

評価者意見等

・学生が自由に使えるコワーキングスペースを設置することで、学習環境をさらに改善し、卒業生なども活用しやすい場を提供する。（卒業生によるミニセミナーの開催など）

７　学生の受入れ募集（小項目7-1～7-13）

評価者意見等

・SNSやYouTubeを活用した広報活動を強化し、より多くの潜在的学生やその親世代にリーチする戦略を検討
・7-9、7-11 教員のプロフィール等、特に資格・能力の開示は必要なのかと思います。

８　教育の内部質保証（小項目8-1～8-18）

評価者意見等

・評価プロセスの効率化と精度向上を目的としたAIを活用した授業評価分析ツールの導入を検討。
・8-7 誰がどう評価するのかは難しいと思います。

９　財務（小項目9-1～9-4）

評価者意見等

・奨学金制度の拡充を検討し、より多くの学生が経済的負担を軽減できるようにする

１０　社会貢献・地域貢献（小項目10-1～10-3）

評価者意見等

・他専門学校との比較はできませんが、地域貢献活動は積極的に行われているように感じます。さらに、地域住民向けの無料講座やイベントを増やし、学校の知名度向上を図ることを提案は可能でしょうか？ CAPP活動の見学は学生のモチベーションを向上する一助になり、卒業後の学校アピールにつながるかもしれません。